

日之本元極通信

2022年3月号



気功教室

日之本元極



220226 宿命を生きる

マスダヨウブン

2022年1月4日午前10時に、私は突然の病に倒れました。

病名は「大動脈解離」による心タンポナーゼ。ショック状態となり高山赤十字病院から岐阜大学病院まで救急車で移送後、緊急手術（胸部大動脈の人工血管置換術）を受けて一命を取り留めました。

救急を担当してくださった医師からは「お亡くなりになる可能性が高いです。」と何度も繰り返して説明があったそうですし、緊急手術をご担当くださった医師も「いつ死んでもおかしくないの

に、この方は幸運にも生きている」と話されたそうです。幸いにも私は、意識を失っていたので、この緊急性や切迫した状況は全く覚えていません。

緊急手術後の私の経過はすこぶる順調のようで、1ヶ月の入院期間の予定を2週間繰り上げて退院させていただきました。とはいえ、緊急処置や手術のために、麻酔の時間が長かったこともあり「脳梗塞の発生」や「せん妄状態」からなかなか抜け出せずにおりました。最近になって、ようやく仕事を再開する気力と体力が戻ってきた次第です。

健康が自慢で、気のエネルギーが満ち満ちていて、医療に雇ったことがない。これが私の自慢でしたが、今ではどっぴりと最新の医療のお世話に

なっております。もともと、私の家族は総じて高血圧でしたし、母親も胸部の大動脈の破裂が原因で死亡したようです。200/100程度の血圧値を常々承知していたのですが、何の不自由も無く活動してきたので、気にもかけずに生活をしてきたのです。

先日の雨水特別講座の折に参加した受講生が「先生の横に神様がおられて、支えておられますよ」と伝えてくれました。それを傍で聞いていたババタヌキが「あれほどフラフラしていて、バランスが悪いのに、決して転ばないし倒れないのは、神様の支えがあったからなんですね。」と深く納得していました。

その時に、スクナヒコナの神から「人の寿命」について、お話しが降ろされましたので、皆さんにもご紹介します。

人の寿命というのは、その人の努力によって長らえて生き抜くことが出来るように設定されています。特に貴男は、人の世のために生きて働く宿命が与えられています。貴男の師である張志祥は、肉体の命は極めて短かったのですが、早々に神上って無形の空間からあなた方を導く仕事を与えられました。

貴男の場合はこの世の中で肉体を得て、与えられた肉体を養生しつつ生きて働く事が許されています。さらに、張志祥をはじめとする元極功法の掌門人の神々にも守られています。貴男は、これらの神々の守護を受けて生きるからには、この支えに対して恥じないような賢明な生き方をしなければ成りません。与えられた肉体と生命を精一杯輝かせて活躍することを願っています。

今年に入ってから、貴男の支えとなっている神々をはじめ、周囲のさまざまな「情」に対しても応えていくような気高き生き方を切望します。

「人の寿命は努力によって長らえることが出来る」この言葉を肝に銘じて、今後の生活を改め、食事にも気を配り、心身の安定に心がけて賢明に

生きることを誓います。私を根底から支えてくれた元極功法の修練は、今後の希望の光であり誇りです。



すいとピーさんのブログのご紹介

階ヒト中級、上級と再受講をしました。

もちろん再受講した段階の功法です。

中級動功、上級動功は受講前とは格段にエネルギーがパワーアップしていました。

でも今回実感したのは再受講していない階フタの功法のエネルギーもパワーアップしたことです。

自宅で何げなく階フタの功法を修練したとき

「ん？ なんじゃこりゃ。今までとちがう。」

体内でエネルギーが躍動するのを感じたことにびっくりしました。

階フタは元光のエネルギーで今まであまり体感がありませんでした。

そこで講座で先生が話されたこととホワイトボードに書かれた図が頭にふっと浮かびました。

『階フタ、階ミのエネルギーは階ヒトのエネルギーの土台の上に積み上がる。底辺をつくる階ヒトのエネルギーが充実すればその上に積み上がる階フタ、ミのエネルギーも増える。

知識による理解と修練による理解。

この功法は教科書を読むだけでは本当にはわからない。』

修練して初めてわかる。

それがなんだかストンと私の中に落ちたのです。

カタカナ功訣になった階ヒト中級、上級の再受講により修練によって入ってくるエネルギーが格段に増えたことで階フタの功法のパワーアップがよりはっきりとわかったのだ

と思いました。

上の段階の功法を受講された方は特によくわかる
と思います。

ほんとにおすすめてです。

再受講。半額です。

でも得るものは定価？以上です。

回しものだと思われても構いません(笑)

だまされてください。

それくらいの価値が私にはありました！

すいとぴーさんのさんのブログはこちらです。

ぜひご覧ください。

<https://ameblo.jp/hinomoto17/>

土方さん体験談

私の家族は会社員の妻、小学1年の長女(7歳)、
保育園の次女(5歳)と三女(4歳)です。

この小学1年の長女が保育園時代に発達外来の
医師から「自閉症スペクトラム」と診断を受けまし
た。長女の症状としては定型発達の者と比べ2年ほ
ど脳の発達が遅れていること、未来等を想像する力
が弱く、悲しまなくてよいことで泣いたり悲しんだ
り怒ったりすることです。同診断後、この自閉症等
について調べましたが、療育というものしかなく、
本人の自然な成長に任せるのみで現時点での効果
的な治療法は何もありませんでした。これ以降、私
にできることは何かないかと考え、時間があれば神
社等にお参りにいく日々を送りました。(神様等
にお祈りすることしかできなかった)

私はいつものようにインターネットで「役行者」
について検索していたところ、昨年11月頃に「脳
天大神にお礼参りに行きました」という内容のブロ
グ記事を見つけたのです。

この記事を読むと「多重人格だった長男が気功で良
くなった。」「勉強が苦手な次男の成績がグングン良
くなってきた。」本当に大きな変化があったので、
お礼を伝えるために奈良県吉野にある「金峯山寺・
脳天大神」にお参りに行った。その脳天大神の参道
に「役行者の像があった」という記事だったのです。
青い鳥のブログには、以下のような内容が書かれて
いました。

あおいとりブログのプロフィール

<https://profile.ameba.jp/ameba/hinomoto11/>

はじめまして。

息子達の現代医療では治癒しえない病になす術も
なく、絶望の日々を送る中、日之本元極の気功治療
により、長いトンネルからの出口が見つかりました。
目には見えない気功の話は、うさんくさい、オカル
トではないか？新興宗教？と拒絶反応をされるこ
とが多く、唯一無二の方法であるにも関わらず、治
療の選択肢から外されることが残念で仕方ありま
せん。

西洋医学のみの従来の治療、投薬、サプリメント、
カウンセリング等、社会通念上、正しいとされるこ
とが、実際は、人の構造を無視した間違った方法で
あることも多々あります。

良かれと思っている治療により、治癒どころか、悪
化の方向へひたすら突き進んでいることもありま
す。

従来の常識的な選択をして、辛くて暗いトンネルか
ら抜け出る出口が見つかりましたか？

この日之本元極の功法に出会わなければ、私たち家
族は、いまだに暗いトンネルの中を右往左往してい
たことでしょう。肉体の病のみならず、目には見え
ない心や脳の仕組み、発達障害の原因等が解明され
ていることで、最善の解決法を親身に提案してい
ただけでした。

八百年以上前に中国で生まれた気功が、日之本元極
に引き継がれ、さらに発展し、功力もアップし続け
ています。

一人でも多くの方が、希望ある出口が見つかるよう、
心から笑える日が来るよう願っています。

私は道教に興味があり、小学生の頃から道教の道
士になりたいと思っていたので、「気功」には少な
からず関心がありました。というのも道教は「気」
に関する教えだったからです(その他色々)。さら
に「役行者」にも通じている気功教室「日之本元極」
に自然に気持ちが惹かれていきました。道教への興
味と役行者への思いと、さらに長女の「自閉症ス
ペクトラム」の症状が重なって、すぐにでも高山に行
ってみたい衝動に駆られたのです。

昨年の11月下旬頃に「青い鳥」のブログに出会い、すぐに日之本元極へ問い合わせの電話をしました。そこで、発達障害や自閉症、学習障害のお子さんの症状が改善している事例があることを知りました。まるで糸（意図）に引かれるように、12月の終わりに家族で高山に行くことになりました。

入門講座「はじめてカンパイ」を家族5人で受講しました。自宅に帰ってからほぼ毎日、家族で修練を継続しています。一回15分の簡単な動作で、長女にも出来る修練内容でした。簡単な動作を毎日継続すること、繰り返す努力がとても大切なのだと教わりました。

「青い鳥のブログ」を書いてくださっているご家族は、今では高山に移住しておられて、お目にかかることが出来ました。その真剣なご様子を実際に感じてみて「これは本物なんだ！」と感じたので勧められるままに、長女には「人格統合調和法」をお願いすることになりました。

この施術は「気絶神倉法」という遠隔で受け取る施術と「人格統合調和法」（無形の意識に働きかける施術）とを同時に受講することで、根底から状態が性格や自閉症の症状が変化してきます。と説明を受けました。

この時に、できるだけ毎日観察して状況を知らせたいと指示を受けたので、事実関係だけになりますが、以下の通り長女の変化の日常を書きました。皆さんにありのままの事例を読んでいただいて、私の長女が大きく変化したことを知っていただきたいと思います。

実際のところ、長女が変化すると説明を受けてはいましたが、本当にこれほど大きく変化するとは思っていませんでした。私が「青い鳥のブログ」に魅せられて、日之本元極とのご縁を紡いだように、ご縁のある方々へ私の声を届けたいと思っています。お一人でも多く、発達障害の子供達や自閉症の子供達が笑顔を取り戻すことを願って、記録をお届けします。

頂いておりますので、近日中に体験談の続きをお届けしたいと思っております。

また、土方さんが日之本元極を始めるきっかけとなりましたあおとりさんのブログはこちらです。

<https://ameblo.jp/hinomoto11/>

2022年3月～5月スケジュール

◆啓蟄特別講座

3/5(土)啓蟄 23:44

10:00-11:30 錬功会

11:30-12:00 貫頂・帯功

13:00-15:00 錬功会

3/6(日)

9:00-11:00 啓蟄静功会

11:10-11:40 貫頂・帯功

12:30-14:30 錬功会

◆春分特別講座

3/19(土)

9:10-10:10 「階ヒト中級 理論」

10:20-11:50 「階ヒト中級 静功」

10:00-12:00 錬功会

12:00-12:30 貫頂・帯功

13:30-15:00 「階ヒト中級 動功」

15:30-16:30 「調気功」

3/20(日)

10:00-12:00 「臥龍点睛功」

10:00-12:00 錬功会

13:30-14:00 貫頂・帯功

14:10-17:40 「さとのりのあいぶね」

15:00-17:00 錬功会

3/21(祝・月)春分 0:33

9:00-11:00 春分静功会

11:10-11:40 貫頂帯功

11:50-12:50 「戻戻止痛」

◆4月2日(土)～4月3日(日) 東京講座

◆4月中旬 大阪講座開催予定

◆5月3日(火)～5月6日(木) 立夏特別講座

~~~~~

土方さんよりその後のご様子についてのご連絡を

すいとぴーさんより階ヒト中級講座もパワフルと伺いました。春分講座で階ヒト中級講座を開催します。是非再受講をご検討下さい。